

枕崎市の鰹節文化をアーカイブする動画コンテンツの作成

澁澤日菜乃

■概要説明：

枕崎でとれる鰹がどのようにして鰹節になるのか、また作られた鰹節の出汁をどのようにとると美味しくなるのか、実際に鰹節を扱う会社の代表と鹿児島女子短期大学の食物栄養学科とコラボしたベビいちの事業担当の方に取材を行い、動画にしました。

食育フェスタに向けて食物栄養学科の方が『ママと赤ちゃんのおだしを使用したオリジナルレシピ』を考えたため、一分で作る手順がわかるレシピ動画を作成しました。

■目的：

五味には『甘味』『塩味』『酸味』『苦み』『旨味』があり旨味以外の4つはどんな味なのか、例えば酸味の場合『すっぱい味』のように説明することができるが、旨味はそれを形容する言葉が曖昧になってしまうことに気づきました。また、旨味といえばお出汁、その中でも鰹出汁は枕崎で鰹が沢山捕れるため、旨味とはどのようなものなのかを伝えるためには鹿児島に一番ゆかりのある鰹節が一番いいと思い動画を作成しました。

■方法と質問項目：

中原水産株式会社にて工場見学で、おだし教室、代表とベビいち担当の方に話を聞きました。

中原水産株式会社代表の中原晋司さんへの質問項目

- ・中原水産が行っている事業にはどのようなものがあるのか
- ・『かつ市』ではどのような商品を販売しているのか
- ・代表の中原さんにとって旨味とはどのようなものなのか
- ・おだし教室ではどのようなことを行っているのか
- ・今後中原水産でやってみたいことを行いたいのか

ベビいち事業担当の平岡有加さんへの質問項目

- ・『ベビいち』を始めたきっかけ
- ・『ベビいち』の由来
- ・『ベビいち』で販売している商品にはどのようなものがあるのか
- ・『ベビいち』ではどのような活動を行っているのか
- ・『ベビいち』ブランドの今後の目標

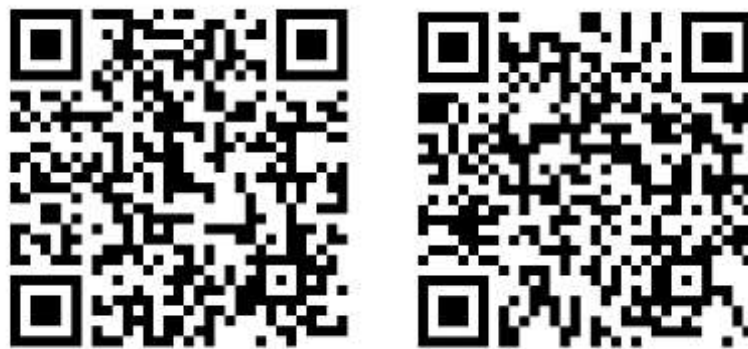
の質問を行ないました。



図 1:かつ市外装 おだし教室でとったお出汁と鰹節

■結果とまとめ：

質問項目をもとに、4つをまとめた動画を作成しました。食育フェスタに向けた動画では食物栄養学科の方々に協力してもらい、離乳食の手順をわかりやすく動画に収められるように料理の作業を一つ一つ、全てスマホで撮影して頂きました。動画のデータを貰ったあとは事前にもらっていたレシピを元に、分量や手順が一分でわかるレシピ動画を作成しました。



中原水産株式会社取材動画（左） 食育フェスタ用一分でわかる離乳食レシピ動画（右）

■参考文献：

- ・中原水産株式会社 HP <https://maruyo-grp.com/> 2024/01/21 閲覧
- ・かつ市 HP <https://katsu-ichi.com/> 2024/01/21 閲覧
- ・マイナビ農業 『食べ物の性質を知る「五味」とは』
https://agri.mynavi.jp/2018_01_31_17861/ 2024/01/21 閲覧

薩摩川内市観光スポットを考慮した周遊ルートの構築

岡野 陽華

■ 概要説明

鹿児島県薩摩川内市は近年、人口が減少傾向にあり、観光客も減ってきていることからぜひ地域の良さを知ってもらいたいと考え、【薩摩川内市周遊旅～一生に一度のさつまの旅～】のプラン作成を行った。この旅はただの旅行ではなく、チェキを使って写真を撮っていき参加者にプレゼントする企画も計画しており、楽しみも沢山あるプランになっている。

■ 目的

- ・この旅により薩摩川内市への観光人口を増やしていくこと
→観光客が増えていくことにより、より街も活気づいてこれから明るい街を作ることが可能
- ・観光客が来ることで、街全体も自然と綺麗になれる
→他所からのお客さんに街が見られるため街全体も綺麗にしようと動けると思う
- ・薩摩川内の人口流出や衰退を防ぐために、歯止めをかけたい

■ プラン内容

- ・どなたでも参加可能！（市外・県外の方も大歓迎）
- ・日帰り、1泊2日 2種類のプランを計画
- ・主にバス移動で体が心配、運転が不安な方でも気軽に楽しめる
- ・集合は鹿児島中央駅、鹿児島空港
- ・チェキで写真を撮れる

■ プラン日程①

鹿児島中央駅 8:15 鹿児島空港 9:00(バス送迎)

〈1日目ルート〉

1. 藺牟田池
 2. 世界一郷水車
 3. 祈答院蒸留所
 4. 道の駅樋脇遊湯館
 5. 薩摩川内味噌醤油
 6. 入来麓武家屋敷群
 7. 世界一温泉
- 日帰りプランはここで日程終了、お泊りプランの方は宿舎へ
お泊りプラン宿泊先：ホテルグリーンヒル

〈2日目ルート〉

1. 藤川天神
 2. 甲冑工房丸武
 3. 川内とれたて市場
 4. 川内岩風呂
 5. 川内歴史資料館
 6. 新田神社
 7. 新田神社内大クス
- 全日程終了→駅・空港へ移動、解散

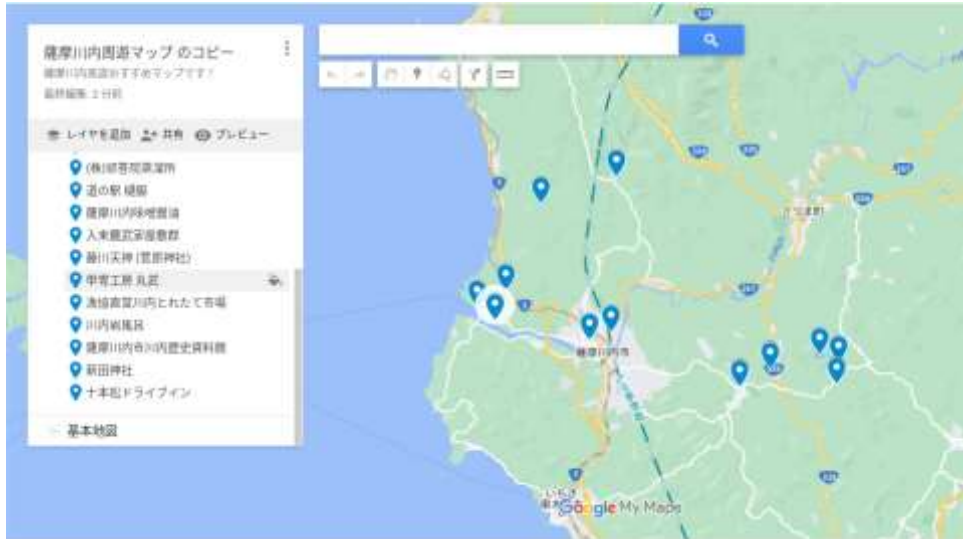


図 1.今回紹介した場所の周遊マップ

https://www.google.com/maps/d/edit?mid=1tSEgLfE_sZ3FZAv9Whv2_T_G3Lh8fV4&usp=sharing

■ まとめ・今後の課題

今回企画したものは、体が心配な方、運転が心配な方に向けて考慮し、こんなプランがあればいいなと考えながら作成することができた。

時短のためにルートの順序を考えたり、時間を大まかに考えながら作成しなければならなかったのでルート作成の難しさを知った。

今後このようなプランを考える時には実際に全部試して作成を進めていきたい。

■ 参考文献

RESAS (2023/12/7 閲覧)

[https://resas.go.jp/tourism-hotel-](https://resas.go.jp/tourism-hotel-analysis/#/map/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/46/46215/0/0.5/0/2/200/2022/0/0/0/0/0/0/0/)

[analysis/#/map/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/46/46215/0/0.5/0/2/200/2022/0/0/0/0/0/0/0/](https://resas.go.jp/tourism-hotel-analysis/#/map/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/46/46215/0/0.5/0/2/200/2022/0/0/0/0/0/0/0/)

阪急交通社 (2023/12/7 閲覧)

<https://www.hankyu-travel.com/bus/>

クラブツーリズム (2023/12/7 閲覧)

<https://www.club-t.com>

(根本ゼミ)

大隅線の記憶

石脇ゆらな
鹿児島女子短期大学 教養学科

1. 概要

大隅線は、鹿児島県の志布志駅から国分駅間 98.3km を結んでいた日本国有鉄道の鉄道線である。しかし、国鉄再建法の第2次特定交通線に指定され、1987年3月14日に全線廃止した。利用客の減少や車社会になったことが廃止された理由となっている。

2. 目的

現在は廃線になってしまったが、その当時に利用していた多くの人の記憶に残っている大隅線を巡ることにより、使ったことのない人や通っていたことを知らない人たちに、大隅線の魅力を伝えるため。大隅線の記憶を忘れないように、この研究を行った。

3. 大隅線の主要駅(鹿屋駅)の概要

実際の鹿屋駅とは少し離れた鹿屋市役所の隣に、現在は鹿屋鉄道記念館となっている。1987年に廃止された国鉄大隅線の鹿屋駅跡地に1988年10月1日に開館した。鉄道マニアの方や小さい子供たちに人気の場所になっている。実際に走っていたディーゼルカーに乗車することができる。館内には、行き先表示板や車両用路板など400点余りが展示してある。以下実際の記念館の画像である。



図1. 鹿屋駅記念館

4. インタビュー内容

鹿屋鉄道記念館のボランティアの方の証言

「帖佐駅まで免許を取りに行くときに利用していたことや、教員をしていたとき、大隅線が廃線にならないように学校の遠足で利用するという案が出され、幼稚園や小学校、中学校が遠足のときに電車を使った。繁華街にあった鹿屋市役所が古くなり建て替えるときに、国鉄から鹿屋駅の土地を買い、廃線になった次の年、大隅線が忘れられたら困るということで、鹿屋鉄道記念館を建てた。廃線になった一番の原因は、乗客が極端に少なくなったことである。車社会になったことや農家の方が多くトラクターなどを使うため、車の免許をほとんどの人がもっていたので電車の利用者が減った。大隅地域の自動車保有台数は78.1台/百人でもあり、全国平均(62.7台/百人)に比べ約1.3倍と保有率が非常に高い。他にも、鹿屋市内にある高校生しか利用していなかったことも挙げられる。国鉄からJRに変更するときに、廃線になった。」

参考文献

大隅地域の自動車保有台数 2023/01/29 閲覧

<https://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/ir-info/yosan-michi/zigyo-hyoka/saihyoka/furue/furu-2.pdf>

(根本ゼミ)

鹿児島ラーメンの魅力を発信する WEB コンテンツの作成

藤田莉奈

○概要説明

鹿児島県民から愛される「鹿児島らーめん」を中心に、20 店舗のラーメン店を回り、他県で提供されるラーメンとの違いを見つけ出し「鹿児島らーめん」の魅力を伝える。3D スキャンアプリケーション Scaniverse を利用して、ラーメン店を実際に巡りラーメンを3D スキャンし、よりラーメンの魅力が伝わるサイトを構築する。

○目的

全国で比較しても特徴的な鹿児島のらーめんを視覚的に魅力的に伝えるウェブメディアの構築を目指す。以下 3D スキャンを行った画像と WEB の画像である。

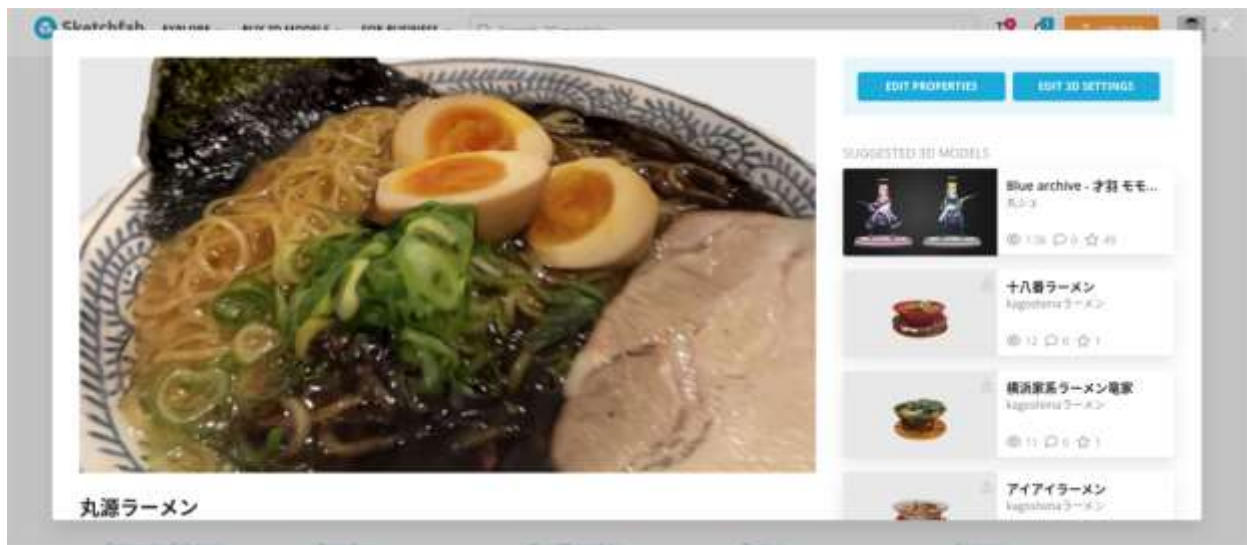


図 1. 3D スキャンしたコンテンツ

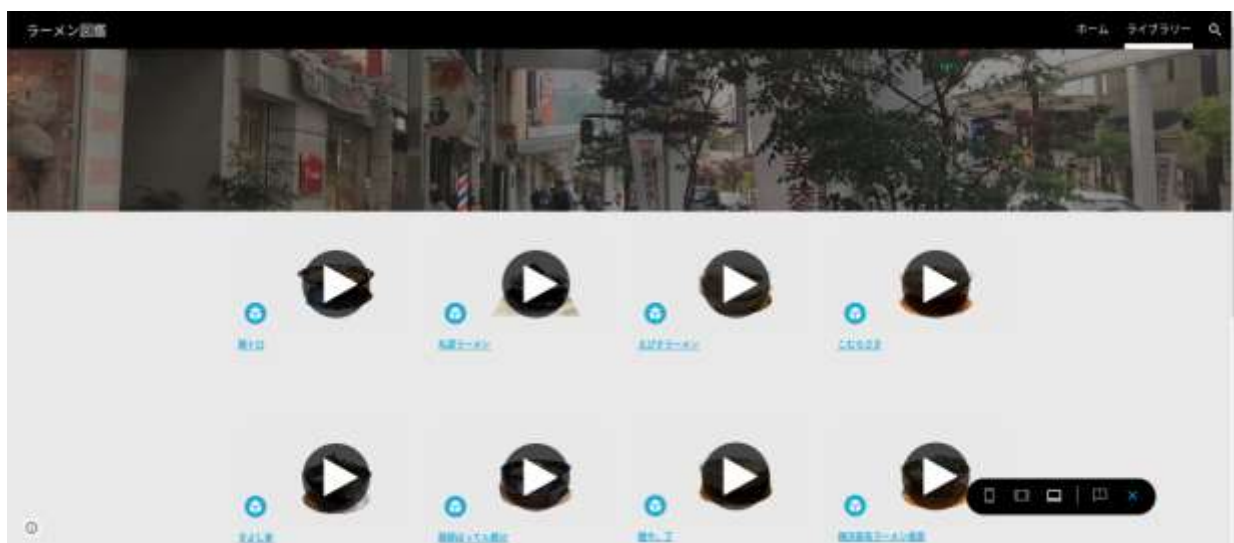


図 2. 3D モデルを埋め込んだ WEB サイト

○まとめ

全国の美味しいラーメン店を紹介する「ラーメンデータベース」を参考に、鹿児島島のラーメンを3Dスキャンして、ラーメン画像をリアルに、更に分かりやすく写し出すサイトをつくった。3Dスキャンをして、画像をリアルに写し出すことで商品を写真よりも分かりやすく見ることができ、これまでよりも更に商品の魅力を目で見て感じ取ることができると思った。今後、この3Dスキャンを利用したメニューなどが出てくると面白いのではないかと思った。最近、SNSが進化し続けているため、3Dスキャンを利用した映え写真なども流行る時代が来るのではないかと思ったのと同時に、大きなものから小さなものまで3D化できる時代に生きている私たちはすごいと実感した。

○参考文献

イシマル食品株式会社

<https://www.ishimaru-food.jp/kagoshimaramen-tsuuhan/kagoshimaramen-tsuuhan-otoriyose/>

ラーメンデータベース

<https://ramendb.supleks.jp/>

(根本ゼミ)

鹿児島県の伝統的知識を保管する AI 対話型システムの開発

内村芽唯

鹿児島女子短期大学 教養学科

1.概要

近年地域における伝統的知識の保全が重要視されている。そんな伝統的知識はグローバル化の影響で薄らいでいるが、本研究ではそうした伝統的知識の保管とデジタルシステムの融合を目指す。特に、鹿児島県で生まれ育った高齢者(65歳以上)に対して、多様な質問項目のアンケート調査を実施して、その収集したデータをベースにした対話型システム(チャットボット)を開発する。

2.目的

既存のチャットボットは平凡な質問には適切に答えられるが、人間の悩みに対して事務的な答えしか返ってこないことかほとんどである。そこで、実際に様々な経験をしてきた高齢者(65歳以上)の言葉で答えてもらうことで、活きた知識と人の暖かさを創出することが目的である。

3.手法と流れ

- ①10代から20代の女性をターゲットにし、どのような悩みがあるのかを鹿児島女子短期大学の学生にアンケートをしてその結果をリスト化し、ジャンルに分けて質問事項を考える。
- ②用意した質問を2名の高齢者(65歳以上)に65つの質問に解答してもらう。
- ③答えてもらった質問のデータを組み込んだAIチャットボットを開発する。

表 1.質問項目と答えの一例

質問	答え	種やかな人
理想的なパートナー像は？	お酒を飲まない人	種やかな人
初デート成功のためのコツ	相手に合わせること・聞き上手になること	コミュニケーション力
会話を盛り上げる方法	聞き上手になること	相手を打つ
恋人探しのベストな方法	見たい目から入ること・自分の好みかどうか	友達からの紹介
緊張を克服する方法	手遊びをして気を紛らわす	ロケーションが良いところに行く
長く関係を続けるには	我慢する、相手のいいところを見る	相手の良いところを見る、相手を知る
価値観の違いを乗り越える方法	自分に合うように少しずつ洗脳する	相手を受け入れる
遠距離恋愛を成功させる秘訣は？	一旦引いてみる	会えない分会話を大切に

4.まとめと今後の課題

悩みの多い10代から20代の女性をターゲットにし、気軽に悩み解決をして温かい気持ちになればと思い、チャットボットを作成したが、思うように出来なかった。悩みにすぐ答えてくれるAIは増えているが、もっと人に寄り添った答えが返ってくるようなチャットボットが出来たら良いなと感じた。



図 1.作成したチャットボット

図1, チャットボットのスクリーン

参考文献

Chatsimple <https://app.chatsimple.ai/dashboard> (2024.1.16 閲覧)

(根本ゼミ)

生成 AI を用いた絵本による食育教育コンテンツの作成

梅北 真衣

■概要：

画像生成 AI を使用した絵本を作成し、小児や幼児に「うまみ」について知ってもらい食育の重要性を伝える。

■目的：

- ・画像生成 AI を使用して作成した絵本を用いて子供たちに分かりやすく「うまみ」について教える。
- ・保護者に対しても幼少期からの食事の重要性について知ってもらい食育を手助けする。

■手法：

- ・絵本全体のあらすじ、文章を作成
- ・絵本の内容を考え、絵コンテを作成
- ・画層生成を行うためのプロンプトを画像ごとに Excel にまとめる
- ・プロンプトを AI 画像生成アプリの Midjourney に入力し画像を作成
- ・生成した画像と作成した文章をページごとに貼り付ける
- ・シーンに合うように配置を調整する
- ・生成したファイルを印刷する



図 1.Discord での画像生成画面

■結果と課題：

画像生成 AI を使用することで誰でも簡単に絵本を作成することができる。また、絵本という媒体を通して誰にでも伝えることができ、大人でも楽しく学ぶことができる。課題としては、画像生成 AI で画像生成する際に、求めている画像が作られるようにプロンプトを入力することが難しく、画像の画風を揃えるようにすることが大変である。

■参考文献：

文部科学省ホームページ（2024/1/17 閲覧） <https://www.mext.go.jp/syokuiku/what/index.html>
厚生労働省（2024/1/17 閲覧） <https://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/02/s0219-3.html>
日本安全食料料理協会（2024/1/17 閲覧） <https://www.asc-jp.com/kenkousyoku/syokuiku>
政府広報オンライン（2024/1/17 閲覧） <https://www.govonline.go.jp/useful/article/201605/3.html>

(根本ゼミ)